



大江中新聞

友愛 錬磨 探求

やまなみ

令和7年6月26日

第167号

大江町立大江中学校

西村山地区中総体が開催されました

～ 応援ありがとうございました ～

(☆県大会出場 ○学年) ※敬称略

◆優勝

〔団体〕 ☆ソフトボール（陵東中と合同チーム）

☆(男子)バスケットボール（朝日中と合同チーム）

〔個人〕 ☆柔道男子 清野 羽玖（③堂屋敷） 90kg 級

☆水泳男子 菊地 凜来（③伏熊） 100m背泳ぎ（大会新）、200m背泳ぎ

☆水泳男子 渡辺 響（③富沢） 400m自由形、1500m自由形（大会新）

☆水泳男子 鈴木 琉都（カ I SC）（②若原） 200m個人メドレー、400m個人メドレー

☆水泳女子 櫻井 さき（カ I SC）（②若原） 50m自由形

☆陸上女子 清野 心美（ET ギ ュ ア）（①堂屋敷） 1年100m、共通200m

☆陸上女子 本田 朱麗（寒西 AC）（①藤田） 共通砲丸投げ

◆第2位

〔団体〕 野球（西川中、河北中と合同チーム）

バドミントン女子（OSC クラブ）

〔個人〕 ☆柔道男子 石川 真優（③藤田） 60kg 級

☆柔道男子 清野 史穂（①堂屋敷） 55kg 級

☆水泳女子 櫻井 さき（カ I SC）（②若原） 100m自由形

◆第3位

〔団体〕 バレーボール女子、卓球男子

〔個人〕 水泳女子 松田 美空（①美郷） 50m自由形、100m自由形

◆第4位

〔個人〕 陸上男子 公平 就大（③みなみ） 共通3000m

◆第5位

〔個人〕 陸上男子 公平 就大（③みなみ） 2、3年1500m

◆第6位

〔個人〕 本田 朱麗（寒西 AC）（①藤田） 共通200m

★ソフトテニス、柔道男子団体 リーグ戦惜敗

★バレーボール男子 予選リーグ惜敗

祝 県大会出場
(7/18～22)

ソフトボール
(大江町・河北町)

バスケットボール
(上山市)

柔道（鶴岡市）(13日)

陸上（米沢市）

水泳（山形市）

<大会で学んだこと>

野球部 高取 新太

大会で学んだことは、野球は流れが大事なスポーツだということです。そして、全力でプレーすれば番狂わせが起き、勝利に近づけることを学びました。今後は、新チームの大江・西川の合同チームで大会に挑んでいきます。今回の大会で学んだことを生かしつつ、西村山地区で勝ち抜き県大会出場を勝ち取ります。

<写真は壮行式の時>



ソフトボール部 小野 夢紡

大会で学んだことは、声を出すことは、気持ちの面でも体の面でも良いプレーにつながり、負けている場合でも逆転できるということです。課題としては、攻守交代の面などでの行動です。移動や1つ1つの行動を素早くすることで自分たちのリズムが作れると思います。県大会では強い相手と対戦しても、ストライクボールを積極的に振っていきたいです。気持ちの面でも負けずに、ピンチの場面でも声を出し、自分たちらしいプレーをしたいです。残り1ヶ月間、県大会1勝を目標にがんばっていきます



男子バレーボール部 鈴木 篤人

大会で学んだことは、協力の大事さと全力を出す難しさです。誰かが調子が良かったりがんばったりしてではなく、全員で一つにならないと勝てないと改めて感じました。3年生は引退になりますが、この経験を忘れず受験に生かせるようにします。そして1・2年生は、次の新人戦、地区総体に向けて、大会で得たことを生かしていきます。



女子バレーボール部 鈴木 里佳

大会で学んだことは、冷静な心を持つ大切さです。自分たちが苦しいときこそ、落ち着き、1点1点確実にとっていくという形に救われた場面が多くありました。3位という結果が出せたのは、私たちだけではなく多くの方々に支えて頂いて得られたものです。3年生はこの部で学んだ「人としての礼儀」で、1・2年生は、これからの部活動などで感謝を伝えていきます。



ソフトテニス部 鈴木 花歩

大会で学んだことは、ミスの後でも「次とろう」という前向きな姿勢を持つことの大切さです。常にポジティブな考えを持ち、相手に流れを持っていかれないようにすることで、いつも通りのパフォーマンスにつながると感じました。また、プレーしている人を全力で応援することで、1ポイントを取ったときの大きな喜びへと変わり、会場を沸き立たせることができました。これからは、希望進路実現に向かっていく中で、受験本番の一人の時でも自分を励ませられるようにこの大会での学びを生かしていきたいです。



(男子)バスケットボール部 横山 陸

大会で学んだことは、全力でやりきることの大切さです。「勝てるだろう」と侮っていると自分たちでミスを起こし負けに向かってしまうことが分かりました。この反省を活かし、日々の練習から全力で取り組んでいきます。県大会では自分たちのベストを尽くし、東北大会を目指して戦ってきます。応援よろしくお願いします。



卓球部 伊藤 大貴

大会で学んだことは、チームで心を一つにし声を出すことと、緊張したときこそ力を抜いて冷静になることが大切だということです。今回の結果は悔しい結果でしたが、3年生は受験、1・2年生は新人戦に向けてがんばりたいと思いました。



柔道部 清野 羽玖

大会で学んだことは、応援することの大切さです。他の学校と比べて声が出ていないと感じました。だから、今後は練習から声を出していきたいです。県中総体では、上位を目指して東北大会、全国大会まで行けるようにがんばります。



陸上競技 公平 就大

今回の結果から、自分のレースにおいて、波が良いときと悪いときの差が大きいので一定にすることと、自分の練習を見返してバランスをとり過度な疲労をためないように過ごすことの大切さを学びました。僕は今、体調があまり良くないのでしっかり治した上で練習をし、記録会や県中駅伝大会までには自分の全力をしっかりと出し切れるようにしたいです。

水泳競技 菊地 凜来

今回の大会で、一人ひとりの課題や問題が見えてきています。このことを、地区大会で終わりではなく、これからの練習や県大会に向けて活かしていきたいと思いました。



バドミントン競技 鈴木 星菜

大会で学んだことは、声かけの大切さです。うまくいった時、うまくいかなかった時、チームのみんなで励ましあったり盛りあげあったりすることで得点につなげていくことができました。今後は、受験勉強をがんばり第1志望高校に合格できるようにがんばります。